

広島大学留学生センター

日本語研修コース

第26期（1998年4月～1998年9月）

成果発表会

1998年9月11日

目次

1	げんごのおもしろさ	エウセビ ^オ ・アンガラ	(フィリピン)1
2	日本での生活	シャルリーン・アルモンテ	(フィリピン)4
3	昔、昔	ジェリー・ハックリー	(オーストラリア)6
4	ゆめがげんじつになる	テ ^ウ イカ [・] テ [・] コスタ	(スリランカ)10
5	ありがとう	ニケン・サトウテイ	(インドネシア)12
6	ボグダン・イン・ジャパン	ボ ^ク ダ ^ン ・ゲ ^ラ シ ^エ チ ^エ ンコ	(ウクライナ)14
7	新幹線がとまる時	チョン・ゴン・ミン	(マレーシア)17
8	後悔	ミクラジ ^ユ テ [・] イン	(インドネシア)19
9	ありがとう...	イサハカ・ムクワ	(タンザニア)21
10	日本でかんじたこと	ハ ^ル ビ ^ン ・スルタ	(ハンガリー)24
11	日本語しゅうちゅうコースの生活	ム ^シ ユ ^ク ・ア ^ー メ ^ド ・メ ^ン	(パキスタン)27
12	かんしゃ	リサ ^リ ン・J・メ ^ン ト ^ー サ [・]	(フィリピン)30
13	私の国	ファン・カルロス	(コスタリカ)32
14	日本のすばらしいもの	キョウテ	(ミャンマー)34
15	ええ、日本?!ああ日本,,,ええ字部?!	カステン	(ジンバブエ)37
16	ふたたび広島	カルロス・サラス	(メキシコ)39
17	DON'T BE SHY ください!	小河原ミケル二郎	(ポリアニア)42
18	私の国	ヤーミニ・アルチエル ^ウ アン	(スリランカ)45

言語のおもしろさ

エウセビオ ソンガラ

うまれ たばかりのあかちゃん が たくさん の はえ
のせい の はじまり を いちして います。あかち
ゃん は ことば を はなす ことが できません。し
かし その ちぎごえ は おおくの いちを うたえる
ことが できます。りょうしん は かてい を つく
て いか なければ たら ちいとしう せきにん か
んの ちが だよろこび を だいじ に します。

日本の よう ちが いこく で せいかつ を はじめ
たとき 日本語 を おぼえて いく の です。私たち
は じぶん を りか いる ために 日本語 を りか
い しなければ ちり ません。この よう に 留学生
は ことば を まちび して はなす ことによつて
] ミュニケ一ニョソ・ギヤツフ の かべ を こわ
して いか なければ たら ちい の です。新しい いこ
とば を まちぶ ことは たいへん ちい ことです。し
かし 私たち は いっしやう を つうじて、新しい
ちしきを かくとく することによつて だよろこび
とまんごく を みつけだす ことが できます。だ

から私たちがいっしょにしょうをふうじてちしきの
かくとくをだるじにする事ができるのです。

今私は日本でのせいかつをおおいに楽しむ
ことをあたえてくださったもんぶしょうにか
んしゃしています。そして今年もんぶしょう
のじゅうななぎ生としてじゅうよんの国が
らの留学生をうけいれてくださった広島大学
にもかんしゃしています。

私は留学生センターのスタッフとたわだ先
生とそれに私の日本語の先生、すべてのかた
にかんしゃしています。先生たちにめんど
うをみてもらえたことをたいへんこううんに思
います。

私はたがごし先生にけんきゅうしつへまね
いていただいたことをふかくかんしゃしてい
ます。また私のホストファミリーやせんぱい
や友だちにもかんしゃしています。

さいごに、広島はにんげんにせんたくをせ
まるまちです。私たちはせんたくします。へ
いわを、ぜんを、ゆうきを、にんげんらしさ

をそのさかいのばが広島です。

私はみなさんにたいしてたいへんありがた
くおもっています。

日本でのせいかつ

ツェルリ-ン アルモンテ

わたしは、クラスをおもいた^らわたしに、日本では六か^月のうちに時間か^とんなに速くと小^のか、とおもいます。ほんとうにじゅぎ^{ょう}うはとっせうでした。たくさんしゃくだいとせとりとれんしゅうか^がありました。クラスは留學生のひっようにしたか^がって、うまくて^をていり、とおもいます。先生か^たのおか^げでわたしたちはいっしょうけいめい^のべんぎょうで^をました。

べんぎょうははじめはほねが^がおれまき。しかし、あとで^たのしくなりまき。なせ^なさ^いり^なかつ^どうか^ここにはありまき。たとえは「ホームスティ・プログラム」と「けんか^く」で^ち。そのかつ^どうはハードなべんぎょうを^たのしくしてくれました。そしてい^りな^人に^会って日本人の生活をけいけんしました。わたしのホスト・ファミリーのみんなから日本の文化をしりました。ホスト・

ファミリーはいつも私のこころのたからで、あ
りつづけるでしょう。

にのみや先生にもかんしゃします。先生は
そうめいとちしきで私をささえてくれました
た。これからも、いいけんぎゅうをしたいと
おもいます。

広島大学でほかのファミリーメンバーがたすけて
くれました。ありがとうございました。あた
くしたちが、いいかんけいをつづけることをの
ぞんでいきます。

クラスメートと友だちのみなさん、いっし
ょうけんめいがんばりましょう。ほん
とうにしょうがく生だとしてうめいしましょう。
もんじょうのむたいをうらぎがたいように
しましょう。

留学生センターとうもありがとうございました。
先生のじゅぎょうをけっしてわすれな
いでしょう。

昔、昔

ジェリー バックリー

ある夜、狭くて暗い道を通って山の上にある家まで歩いていった男の子がいた。私は見ていた。彼は私と同じ年だったが、何かがおかしかった。その子の服が回り回りの木まで私の知っている世界と全然違っていた。どうしてもその子と話かしたかった。どこに住んでいるのか、どうしてもその服を着ているのかなどの質問をしたかった。しかし、その子はある日本の童話の絵の中にいたので、聞けるわけがなかった。

今、二十何年か後、日本の民話を研究しに来た私、オーストラリアの生徒にいろいろな日本の話を紹介したいと思っている理由はその本を読んで、外国のことに興味が生まれたということがあると思う。日本の民話のように母国にも原住民の話があるのだが、その話は原住民の社会以外にはよく知られていない

と思う。オーストラリアの原住民のある話によると、大きな蛇がオーストラリア大陸のあちこちを這い回って、その跡が川になった。それから、カンガルーが昔、人間のよう二本足で歩いていて、しかし、ウォンバットさんと大げんかして、ウォンバットにお尻を槍で突かれた。それで槍がカンガルーさんのしっぽになったという話だ。

今日は、私が三年間住んでいた岩手県というところの名前の誕生についての話を紹介したいと思っている。「イワテ」の漢字は岩と手であるが、岩に手の跡がついている岩があるのか、どうしてもその名前を選んだのか私はよく不思議に思ったものだ。国語の先生に聞いたら、実はその岩があるというのだ。

昔昔、岩手山が噴火したときに、大きな三つの石が盛岡のある神社の庭に飛んできた。その時から人々に三ツ石として崇められてきた。ところが、ある日その辺りにラセツキという鬼がやってきた。手向かう人をかみ殺し

たり、罪のない人から血をしほり取ったり、
様々の乱暴もして非常に恐がられた鬼であっ
た。あまりの乱暴に耐え切れなくなつた人々
は、三ツ石の神に「私たちをこの野蛮な鬼か
ら救ってくれ」と訴えた。三ツ石の神はたち
まち、鬼を捕まえて、岩に鎖で縛りつけてし
まった。ラセツキは恐れ泣きながら、命を許
してくれればもう悪事もしないと言って頼ん
だ。三ツ石の神はどの土地に二度と入ってこ
ない約束もさせて、印として岩の上に鬼の
手形も押させた。約束を守つた鬼の姿は、と
れがり二度と見られなかった。喜んだ人々の
間でおのおめでたいことを記念してどの地方
一帯を「岩手」と呼ぶようになった。

岩手という名前に關してあまり知られてい
ない話もある。例之は、平安時代に書かれた
和歌によると、岩手県の名前はイワデであつ
た。名の元は「イワズテ」、つまり言わぬ
という意味である。たゞその地方の人々に對
して「言わぬ」と言つたかということ、その

地方の人々が口は下手だが、心では相手のことを優しく考えることができたからだ。つまり、言葉ではなく、気持ちや行動で言いたいことを伝えられ、心が広くて思いやりがある人だということである。

私は、これから2年間広島にいて、安芸の国の民話も研究するつもりだ。帰国してからは日本の話、日本人たち、日本の文化はこんなに面白いことというのをオーストラリアの生徒に分かってもらいたいと思っている。

ゆめがげんじつにちる

デウイカ・テ・コスタ

たいせつなおみさん、こんにちは、

これから、私は日本についてかんじたことをのべようと思います。

私は子どものときに母と先生から日本のじょうほうをきいたことがあります。たとえば、うつくしいさくらのはおきれいな着物を着た女の人のことなどです。また、小じさんや日本のすもうもとてもゆうめいです。もうひとつ、日本のひとびとは心から仕事に力をささげるとしていました。

ですから、私は子どものときから、日本にいつか来ようと思っていました。

今、私のゆめがげんじつにちりました。

そのうえ、私は広島大学の学生にちることのできて、しあわせです。なぜなら、広大は日本のおたかい大学だからです。もうひとつ、広島はせかいじゅうでゆうめいなところですよ。ですから、まず、私はしょうがくせいとして

日本に帰ることができたことを日本のせいかと日本人に感謝したいと思います。

私の日本のせいかもしれないので、まんざくです。日本はへいわなところですから、せいからはあんぜんです。

私の日本語の先生とせんせいの先生がたはとてもしんせつです。先生がたみんな、じゆぎょうをするのがほんとうにじょうずです。私たちは先生がたにたくさんじゆうようなことを教えたいただきました。

そのうえ、私たちのともたちもやさしいです。

ですから、私の日本のせいからはあがりやたかにはなるとおもいます。いつまでも、日本のあまいおもいで私にのこるでしょう。

それでは、みなさんいろいろありがとうございまして。

ありがとう

ニケソ サトゥ ティ

皆さん、こんにちは。

日本に来てから6か月経ちました。私は日本に来ることが初めてではありませんが、今回は以前と比べて一番長い時間日本にいます。4年前には3か月みえ大学で研究しました。

それから去年2週間ぐらい大阪で分子生物学の講習会に参加しました。しかしその時私は日本語は少しもわからなかったのでも困りました。その時私は日本語を勉強することが重要だと思って、ぜひしたいと思いました。

今日、とうとう日本語の勉強が終わります。本当にざんねんです。6か月間日本語の勉強はとても楽しかったです。教室で日本語を勉強するばかりではなく、外でも日本の生活をたらいました。ホームステイプログラムなどがあり、日本人の家庭の様子を見たり、日本人と交流したり、たくさん友達を作ることができました。

留学生センターの先生がた、色々なことを
どうもありがとうございました。また細胞構
築学講座の吉田先生、専門用語を教えてください
さってどうもありがとうございました。ホス
トファミリーの橋口さん、片山さん、いっしょ
に日本の生活をしていただいでどうもありが
たうございました。

色々な国の友達ができとても楽しかった
です。そして最後に私はこの6ヵ月間クラス
の皆さんといっしょに日本語の勉強ができた
ことを大変誇りに思います。私を助けてくだ
さってどうもありがとうございました。

ボグダン イン ジャパン

ボグダン グラシェ チェンコ

わたしのなまえはボグダン グラシェ チェン
 コです。わたしは35さいで、いしゃです。
 1998ねん4がつろかにウクライナからに
 ほんへきました。ここ、ひろしまだいがくり
 がくぶで、わたしはぶんしさいぼうせいぶつ
 がくをまなぶつもりです。わたしがはじめこ
 にほんをおとすれたのは、2ねんまえのなつ
 です。わたしはひろしまをおとすれました。
 ひろしまで、わたしはにほんのかかくしゃと
 きょうりよくしてほうしゃせんのせいぶつが
 くこきえいきょうをけんさつしました。わ
 たしは、いくつかのびじゅつかんとみじやま
 をたずねました。わたしはへいわきねんかん
 にかんどうしました。わたしのくにごはフェ
 ルノブイリがじこをおこしました。おおくの
 ひとびとが、このじこからそんがいをこうむ
 りました。わたしはかくせんそうやかくじこ
 がくりかえされるべきではないとおもいます。

わたしはまたみやじまにもかんどうしました。
 みやじまはおおむかしからのばしょです。わ
 たしはまたあおくのどうぶつをみました。わ
 たしのにほんのだいいちいんしょうはひとび
 とのしんせつさとにほんのなつのむしあつき
 です。にほんのなつとくらべてウクライナの
 なつはそれほどあつくなく、むしあつくない
 です。ウクライナのふゆはいつもさむく、と
 きどき、とてもゆきがふります。わたしはは
 るがとてもすぎです。はるにはとてもたくさ
 んのうつくしいはながさきます。このきせつ
 にはしばしばうつくしいとりのうたがさけま
 す。

いま、わたしはにほんごをべんきょうして
 います。にほんごはとてもむずかしいですが、
 とてもおもしろいげんごです。けんきゅうし
 つで、わたしはにほんじんがくせいとにほん
 ごとえいごのりょうほうではなしています。
 けんきゅうしつでわたしはけんきゅうをおこ
 なしています。けんきゅうはとてもおもしろ

い です。さ い ご に、わ た し は わ た し に に ほ ん
 ご を お し え て く た さ っ た せ ん せ い が た に か ん
 し ゃ し た い と お も い ま す。ど う も あ り が と う
 ご ざ い ま す。

1998年9月9日

新幹線がとまる時...

チヨン コン ミン

新幹線の163日間の旅のあとで、今日、私達は目的地に着こうとしています。ここでおりるまえに、私は次のことが言いたいです。

私の心は半分にさかれています。悲しさと喜びです。

悲しいのは、私達の旅のお世話をしてくれた運転手の先生方とわかれることです。そのうえ、いろいろな友国から来た友達にもさよならを言わなくてはなりません。私たちが二度とこんなすばらしい新幹線コースに乗るチャンスがないと思います。

うれしいのは、この旅から皆いろいろなことを学んだことです。あさらかに、私達の日本語は上手になりました。また、窓から、私達は友達の国(日本)の文化や伝統を学びました。もっとうれしいのは、私達は自分の専門や興味について勉強できるようになることです。

もういちど、やさしくて、かっこよくて、
あたまがよくて、かわいい、たまたま岩生をは
じめとする先生方におれいを言います。文部
省が私達に無料の新幹線チケットをくれたこ
とを忘れたいけません。全ての先生、故事
に、無意識に、旅のじやまをしていたら、も
うしわけありません。

それから、私達を自分の子どものようにみ
てくれたホストファミリーのぼる二さんにど
うもありがとうございます。

さいごに、忘れてはならないのは、親切で、
魅力的で、かわいいウェイトレスのチュータ
ーのの二さんのおかげで、より楽しい旅が
できました。

友達の皆さん、あなたたちのせいこうをお
いのりします。

私はこれで新幹線をおります。

友達よ、忘れ物をしないようにしましやう。

後悔

ミクラージュ デイン

外は雨が降っていろよです。ときおり風が吹いて雨がペラペラとまどを打ちます。私はときほどからぼくやりしていきます。たはこのけむりがすうっとすじ立ち上っていきます。私はときほどからじいってそれをながめしていきます。ときおりまどを打つ風の音にはっとわれに帰ります。

あなたにどうしていろだろう。この問はどうしてあのように別れ方をしてしまったのだろう。今になってあなたの気持ちがいまいほどよくわかります。

あなたはぼくとに悲しそうに目をして見ました。あなたには今にも泣き出しそうに顔をして見ました。そしてぐるりと背を向けてさようならも言わずに走り去ってしまいました。

私は今そのときあなたのうしろ姿を思い浮かべています。それはとてもさびしそうに感じがしました。そのとき私はたいせつな

のち失ってしまったと言う気がしました。

私はほんとはどうかしていたのです。仕事
がうまくいかず、毎日いらいらしていたので
め。自信もまったくなくなっていました。あ
なたの真剣なはげましやなく、おめもわぶらわ
しく感じるだけでした。やけになっ、て飲んだ
お酒もただ苦い後悔の味がするだけでした。

今朝起ると鏡を見たら自分でもあどろくほ
どずさんな顔になっていました。二人では私
はかめです。今じから立ち直りたいと思いま
す。たぶん、あすは旗先です。旅はきつと私
をなくおめてくれるでしょう。心身とも元気
になっ、てあなたをたすねます。

それでは、また会う日まで。

ありがとう - - -

イサハカ ムクフフ

4月さん, ニんにちは,

このスピーチを書き始めたとき, どういっ
ていりかま, たく分かりませんでした。それ
で友達にたすけをもとめ, いくつかの「ドバ」
イスをもりました。友達がすすめても
す, たひょうげんの多くはおじゆんしていて,
聞く前よりもニんさんしてしまいました。

楽しい6ヶ月だ, たと皆さんも思うでしょ
う。皆さんとっしよにがんば, てきました。
わかれても, ねんごくをとりつづけていきたく
いと思っています。

何もわかすかかった始のニろにくさバ, 4
んはまのいんせいちょうしました。そつぎよ
うできるのはうれし"い", 皆さんと長く会
えなくばるかもしねたいと思つと, がはしい
です。

ワラックと"スマン"がで, 「このせがいは,
いつまでもかわりつづける。そのおかげで,

ぼくがいつもまちが、このとはがきとなく
はる」と言っています。

場所、じだ、人はかわるもので、ときか
うしこのかかければはらと「=とをわすれは
らで下さい。そのおかげで、じんせいはおそ
しろくもあり、いりちようせんにもかります。

私たちは、この6か月ではいちようしまし
たが、多くの人のたすけはしてははりにする
ることができはかった。=とを、わすれはらで
下さい。

おくにんのしやがりと、かごえらにはら
くさりのいきものうちの、ただ一人である
ことをわすれはらで下さい。

自分の行動が、しゅうにえりきょうを
たえてしまふ=とをわすれはらで下さい。こ
も、自分一人ではら=とをわすれはらに、=ん
はんは=とに出会ったと友達にたすけをもと
めようとして下さい。

多くの=とを教えてくれた先生方、おそ
には、=ホストフ、ミリーの方、また、=と

にかんはってくれた友達とクラスメートにかん
しやします。

皆、くまりがとう、これかともかんはって
下と。

日本で"かんじ"はこと

パルビソ スルタ

先生が"はとみ"さまにちは、私は今から日本の文化について私の"かんじ"はことをい

くつか話します。

はじめに日本人について話します。日本人はとてもきんべんで"まじめ"な人です。私日本人のこういうところが"大好き"です。日本人はとても"れいき"を大切にします。いつでも"おれいき"をします。日本には「ぬるほど」"こうべ"をたぬる(ぬ)かぬ」ということわざがあります。これは「米めはぬか"で"きると"おれいき"をするので、人間もえらくぬるほど"おれいき"しなさい」ということです。

つぎは日本語です。日本語はとても"おもしろ"かしくて、"おもしろ"いです。"はと"えは、「いち」"し"ぬる」「まぬる」「(い)たがく」「く"た"さる」のよう"たげ"い"か"ぬ"か"しい"です。それから男ことば、女ことばの"ち"か"い"もあります。"かんじ"の"ば"あい、"かく"も"し"か"い"ぬ"を"も"って"い

ることはとてもおもしろい"です。"とつねり
をあげ"ますと「人」の"かんじ"です。"とを
らわす"ために"1本のほ"うでじゅうぶん"の
はせ"とをあらわす"ために"2本のほ"うが"とつ
よ"うな"のでし"ょう。"と"と"いう"ものは"お"た"か
い"に"生きる"もの"だ"と"いう"ことを"あらわす"ので
は"な"い"でし"ょう"か。"と"の"い"ぬ"か"か"った"時、
私"は"た"い"へん"かん"ど"う"しま"した。"かれ"かれ"の
暇"か"いは"せん"え"う"の"な"い"せ"かい、"ま"た"は"平"和
な"せ"かい"でし"ょう。"その"平"和"な"せ"かい"を"ど"う
し"ても"じ"つ"げん"し"た"い"な"ら"ず、"かれ"かれ"は、"
の"たん"じ"ゅう"な"「人」と"いう"ツ"ソ"ホ"ル"を"本"当
に"心"で"り"かい"し"な"げ"な"ら"ず"な"ら"ず"でし"ょう。"

さて、日本と私の国バングラデッシュのし
ょくは"です。"でも"ふ"た"つ"の"間"には"大き"な
ち"が"り"か"あ"ります。"私は"日"本"人"か"ら"は"ん"を"は
し"て"食"べ"る"の"を"見"て"む"っ"くり"しま"した。"多"分、
米"の"と"ん"じ"ゅう"か"ち"か"う"か"ら、"日"本"の"米"は"は"し
て"食"べ"ら"る"の"でし"ょう。"でも"バ"ン"グ"ラ"デ"ッ
シュ"の"米"は"ほ"ろ"ろ"か"く、"ほ"ろ"ろ"で"す"か"ら、"私

たちハンブルグラテッシュ人は手やスプーンで食べ
ます。今ははしで日本のコシヒカリを食べる
のはとっも楽です。さしゆとすしとおにぎ
り日本でしか食べられないと思います。

また、おんせんは日本人のてんげいてきな
しゆゆです。たいてい、ゆんばいでおんせんに
入ります。これはげんこうによいと思います。
ゆんばいをかきあいます。ふつうははだか
に入ります。

それから、着物とは日本のでんとうてきな
くです。着物を着た日本人のすかたかわたし
はとても好きです。とくに着物を着にはたち
のじよはいはまるであざやかなじゆつゆん
のように見えます。そのすばしさは、まん
かいのさくらの花のようです。しかし今日
人はたまにしか着物を着ません。おちか
の時着物を着ます。

いじょうで、私のスピーチを終ります。本
当にいろいろどうもありがとうございました。

日本語しゅうちゅうコースの生活

ムツタク・アーメド・メモン

みなさん=人にちは。

私は今日気持ちがとてもいいですが、ちょっとさびしいです。気持ちがいいのは、今日そつぎょうしきだからです。日本語がもうちょっととじょうずになったのは、私達がちのうがたかくて、しんせん先生に教られたからです。先生はとてもじょうずで、にんたいづよいです。先生がたから日本語のじょうぎょうをおそわったので、日本語で話せます。今年の四月私は日本語で「こんにちは」と「さようなら」だけしか話せませんでした。ですから、この日本語のしんせん先生はとても速くて楽しかったです。

私達のせいこうのほかのてんは、私達がい友達に交ったからです。私達は、いつもたがいをたすけていました。このクラスの学生はみんなとてもいい人ですから、日本の生活はかいてきて楽しくなりました。

気持ちがいいはんめん、今日はさびしくな
 ったのは、先生がたと友達に「さようなら」
 と言わなければならぬからです。今日から
 私達はりゅう学生センターの同じコースのけ
 んしゅうせいではありません。だから、私達
 はいっしょにじゅうぎょうにできることはありま
 せん。私はりゅう学生センターの生活をぜん
 ぜんおすれられません。

日本語のコースの中でホストファミリーと
 会えたことは、うれしかったです。ホストフ
 ァミリーの家で日本のりょうりを食べて、日
 本と国のぶんかとしゃかいについて話して、
 日本のライフスタイルをけいけんしました。

ホストファミリーのかたはとてもしんせつ
 で、楽しいです。たぶんべつのおくせいから
 ちぎゅうへいらっしやいました。ホストファ
 ミリーのかたは、いつも私達にべんぎょうを
 「がんばって」と言っていました。

私達はホストファミリーに何もぜんぜんか
 えさせません。

今日、私は先生と友達とホストファミリーのかたに色々いろいろとありがとうございましたと言いたいです。

さいごに私はかぞくにありがたくまも思っています。かたいはせんぶかじをしていますから、私は一日中べんきょうして、ちょっと休んでいます。子ども達とあそんでいますから、私は日本語のべんきょうしていても、国のことは"をわすれず"にすみしました。

今日は、すべてのかたにかんしゃしています。さびしくなったので、おわりたいと思います。

さようなら。

がんしゃ

リザリソ

リザリソ・J・メソドーザ

みなさんこんにちは。今日このばしょで私のゆめをかたええることをたすけてくれたひとたちに、がんしゃの気持ちをあしわします。さいしょに私はちえとゆうきとしんぼうをくださったかみにがんしゃします。つぎに私の家族のあいとりかひとしいにがんしゃします。そして、日本のもんしゅうは私にしゅうがくきんをくださいました。ですが私はがんばつてよい先生にならなければなりません。私は広島大学で、こんがひ日本でのべんきょうのをはじめとして、日本語のイソテソツフコースをうけるときかひがありました。ここでも、おおくのかたがたにがんしゃをもらいあげたので、ほんとうに、私は先生方が日本語についてたくさんしさをいただけました。りゅうがくせいセンターの先生方はしんせつやさしいかたです。しかも、先生は

きょうしとしとてゆうのうでした。せいごに、
私のクラスメートと新しい友だちはしりせつ
びやせしかつたです。私は日本でせびしとな
がったです。私はこのかけがえのないけりけ
んをおおきなうです。

日本にいて私のせりかうはかわりました。
それはおおくのぎせりをはじ、たもめでした。
しかし、それは私のもくしよをた、せりし
てせりこうするためのものですよ。どうしにそ
のぎせりはこくせりりかりのは、てんのため
のしゆだんです。

いまこそしやをひるげるとをです。さあ、
私たちはたがいのせりにまりあがりまふ。としと
ちようてんにた、しまふ。もさるん、は、し
てじいさんをおおては、いけないとおもいます。
いつもじいさんをおふりがえらうとおもいます。

ありがとうござりました。

私の国

フアンカルロス

私の国はコスタリカです。 ^{C.A.} ちゅうべいの

パナマとニカラグアの ^{AMERICAS} 間にあります。 東には

たいせいようがあり、 ^{ATLANTIC} 西には ^{PACIFIC} たいへいようが

あります。 ^{ふたつ} コスタリカには ^{ふたつ} きせつが二つ

あります。 ^{なつ} 夏と ^{ふゆ} 冬です。

コスタリカの30パーセントは山で、25パーセント

は ^{popula forest} こくりつこえんです。 ^{にん} じんこうは350

万人で ^{superficie} めんせきは45万ヘイホーキロメートル

です。

コスタリカでは1890ねんから ^{へい} へいわが

つづき、1940ねんから ^{ぐん} ぐんたいは

ありません。1989ねん ^{コスタリカ} コスタリカの

たいようりょうは ^{ノーベル} ノーベル ^{へい} へいわしょうを

もらいました。

^{democracy} ぶしゅ ^{peace} しゅぎが ^{しん} しんぽしているから ^{わが} わが国は

^{ちゅう} ちゅうおう ^{アメリカ} アメリカの ^{スイス} スイスと ^よ よばれます。

コスタリカの^ウたからはコスタリカ人^ウです。
 コスタリカ人はとてもあたたかくて楽しい
 人^ウですから。たとえば、^アおぞくや、^{ALZASTUSHIMAS}友だち
 とあうとキス^ウをしてあいさつ^ウします。そして、^{カマラズ}
 しまっている人^ウがいたら、^タだれかがかた^ウらさず
 たく^ウすけません。^{TASUKEMAS}日本の^ウぶん^ウかはコスタリカの
 ぶん^ウかによく^ウに^ウて^ウいます。^{YOKUNI TEIMAS}たとえば、日本人は
 とてもやさしくて、フレンドリー^ウなので日本に
 いると^ウじぶん^ウの^ウ国^ウにいる^ウように^ウかん^ウじます。^{FRUYOONI}

み^ウさん いろいろ ^ウようも ^ウありがとう
 ござ^ウいました。

日本のすばらしいもの

キョウテ

こんにちは、私は日本へ来る時に日本語が
ぜんぜん話せませんでした。しかし今少し話
せるようになりました。だから留学生センター
の先生方に本当にありがとうございました
と言いたいです。

私はミヤソマー人です。ミヤソマーは東南
アジアにあります。日本から五千キロメートル
ぐらいです。ミヤソマーのめんせきは日本
の2倍ありますが人口は五千万人です。ミヤ
ソマーにみんぞくはよっつあります。80パー
セントはゲッキョウとです。でもミヤソマー
のゲッキョウと日本のゲッキョウとは少しち
がいます。ミヤソマーは少乗ですが日本は大
乗です。

私は今年4月に日本へまいりました。4月
はミヤソマーでいちばん暑い時で40どぐらいあ
ります。でも日本では春の始めで、20どぐら
いでした。だから昨日ミヤソマーで40ど、今

日本で20年です。私の体は少したいへんでした。

日本のいちばんすばらしいものは交通です。日本では新幹線やとっきゅうやがいてくたがととても速くて便利です。日本のかつうねっしやもミヤソマーのがいそくより速いです。日本では車もたくさん使えますが、道は少しせまくて電車だいてバスだいは高いと思います。

つぎにすばらしいものは日本のコミュニケーションです。日本では電話がよく使えます。こうしゅう電話もどこにもあるし、けいたい電話も安く使えらからとても便利です。こくさい電話もとても楽です。私の国はこくさい電話を使うのは安くてもむづかしいです。外国へ電話をかけた時の3時間前に予約をしなけばなりません。それに5分しか話せません。だから私は日本の^{テレビ}コミュニケーションを本当にうらやましいと思います。

さいごにすばらしいものは日本人達はみんなビールが好きだと言うことです。私もビー

ルが大好きです。ミヤソマーでは女の人はビール
ののみませんが、日本ではわかい女の人も
ビールが飲めます。日本のビールはおいし
くてほかの物よりねだんが安いから私は日本
の生活を本当にすてきだと思います。

どうもありがとうございました。

9月9日

ええ、日本?! ああ日本... ええ字部?!

カステソ

日本に来る前に私は少し心配していました。日本はどんな国なのか、日本人はどんな人なのか。多分日本人と友達になるのはむづかしいと考えていました。色々な思いがありました。私は日本に来た時はぜんぜん日本語が分かりませんでした。

しかし、日本に来た時に私は日本人によい人しょうを持ちました。やさしくてしづかな人々だと思いました。

この留学生センターの先生方はこくさいコーヒーパーティーやホームステイプログラムや色々な旅行を私たちのためにけいかくして下さいました。私はクリスチャンなのですぐにとくさんの日本人と友達になりました。

このしんかんせんのように速い6か月間の日本語コースはたいへんで、つかれました。でも、先生方は毎日分かりやすいようにじゅぎょうをじゅんびして下さったので本当によ

か、たでも。それに旅行をしたり、あそんだり、スポーツをしたりもしました。だから、このコースのきかんがあつと言うまにあぢました。

10月になると私は山口大学の宇部キャンパスでべんきょうします。

本当にこちらの先生方にはお世話になりました。

今は私は日本語がまだ下手ですが、山口大学では入学しけんとせんもんのじゅぎょうはぜんぶ日本語です。きょうかしよにはたくさんのかんじがあります。どうなることでしょう。

入学しけんにごうかくあれば大学いんせいになりますか、だめならよろこんでけんぎゅうせいになります。

さいごに、こちらの先生方にかゝさまのしゆくぶくかがありますように。

本当に色々とありがとうございました。

98/9/10

ふたたび広島

カルロス サラス

初めて日本に来たのは、七年前でした。その時仕事で一年間東京に住みました。せいかくから、できるだけ日本の事をなんでもしりたいと思って、あちこち行きました。

まず有名な場所に行かなければいけないと思って、東京のほかに京都、なら、にっこう大阪など行きました。そのあと、帰国する前まだすこし時間もお金もありましたので、その時の最後の旅行は広島に決めました。その時の広島はとてもおもしろくて良い所でした。それで、国に帰りました。

メキシコに帰ってから仕事のおかげで、この七年の間に三回日本にもどりました。でも、いつも忙しくて東京いかにあまり行くことができませんでした。「やっぱり広島へ行ってみようか。もういかなれないだろう」と思っているところにも国費留学生になり、また広島

に来ることができました。

しかし今は七年前の広島と比べるとぜんぜん違うけいけんができました。

ざんねんですけれど、今度の十月から山口へ行かなければいけないですが、まだまだ広島でいろいろなおことをしようと思っています。やっと生活にも大学にもなれたのに、また広島をはなれるのは悲しいことです。

でもそのかわりに、良い思い出をたくさん持って行きます。一番気に入ったのは、田舎の人々のもてなしです。大学の先生や事務の方、日本人学生、ホストファミリー、市民までも会った人ほとんどのみんなさんは心を開いてたすけてくれました。それは忘れられなとてもありがたいことです。

留学生というのは、基本的に大事なやがなければいけないことは二つあると思います。第一に当然ですが日本語と専門をしっかり勉強すること。これは自分のためにやるべきです。

第二には日本人とほかの国の留学生と交流すること。これは自分の国とあいての国のためにです。

私はさきの二つ大切なことはまだ十分にやってませんけど、これからもうとがんばろうと思っております。とにかく留学生は自分の国の大使とかんがえられます。われわれは日本からいろんなことをいただきますが、そのかわりにできるだけ日本のために向かいたいと思っております。

ふたたび広島を去ります。しかし今度は、違います。「いつか広島にもどれるだろうか」と思わず、ぜったいまた来ると思っております。

最後になりますが、文部省、広島大学、留学生センターの先生方、それから公式にあるいは個人的にかんけりのある方のおかげで、たくさん勉強になりました。私の広島ひろしまの留学生生活せいかつがみのり豊ゆたかかなものになりました。ほんとうにありがとうございました。

DON'T BE SHY ください!

小河原 ミゲル 二郎

みなさん、こんにちは。私の名前は小河原二郎です。ボリビアからまいりました。私は日系人です。ここでたれかと話す時、日本語の問題はあまりないと思います。ほかの留学生と比べて、もちろん僕は有利だと思います。本当は、僕にとって日本語は難しいです。今日は僕のことと、僕の国の説明をしようと思います。

ボリビアは南米のまん中にあります。人口は少なく、小さい国です。まだ発展途上国です。僕はラパスで育ちました。ラパスが一番大きき町ですが、チュキサカ、あるいはスクレは本当の首都です。ラパスには高いビルが建っていて、会社とか政治の中心です。

戦後日本人はブラジルとボリビアへ移住をしました。その時、僕の父はボリビアへ行きました。残念ですが、日本人が入ったのはほかの町であって、父はラパスへ仕事しに行き

ましたから僕の年の日系人は少ないです。た
から僕は父から日本語と日本文化を学びまし
た。僕は大学で卒業して、日本へ勉強をしに
行こうと思いました。マスターコースへ入っ
て、国際経営と日本語の勉強をしようと考え
ました。今、日本に留学したことは、ものす
ごくすばらしい経験です。日本語の勉強をし
て、日本文化も見て、自分のルーツについて
わかるようになりました。

僕の一番すばらしい経験はやっぱり、日本
やいろんな国の友達かできたことです。そう
いう風にいろんな国のことを少しずつ知り、
一人一人のことも知りました。それは次の話
しを聞いたらわかります。

日本人の友達は一度パーティーに誘ってく
れました。そのパーティーへメキシコのカル
ロスさんとウクライナのホグダツさんと一緒
に行きました。外国人は僕達だけでした。ホ
グダツさんだけ日本語が初めてでしたから、
たぶんたいくつになると思いました。けどと

つぜん彼は日本人の友達にちかづいて「DONT BE SHY、ください」と言って話し始めました。すごく面白くて、みんなが笑いました。そういう風に彼もすごく楽しんだと思います。

この経験から僕が何か学んだとしたらホケダソさんの言った言葉でした。どんなとこにいても、どんな人といても、いっしょうけんめいかんばるしかないのです。このような経験がいっぱいあり、また、留学生のみなさんのおかげで生活はとても快適でした。ホストファミリーの真柄さんはとても親切な人です。彼にもとてもかんしゃしています。

最後に先生方、みなさんにも、とてもかんしゃしています。とても親切にしてくださいありがとうございました。

私の国

ヤ - ミ = アルチエルヴァン

私の母国はスリランカです。スリランカも日本と同じ島国ですが、日本よりスリランカのほうが小さいです。じんこゝは600万人です。ツソハラ人とタミール人とモスラム人が住んでいます。国語はツソハラ語とタミール語です。しかし、多くの人々が英語も話せます。

しゅらきょうはふ。きょうとヒンズーきょうとイスラムきょうとキリストきょうです。

スリランカはとくに色々なきれいな花がたくさんあります。それに色々なおもしろいものもたくさんあります。それからおちゃの木やゴムの木やコーヒーの木やスパイスなども多いです。これらをゆしゅつしていただきます。それで私の国はゆめ国です。

スリランカの女の人のでんとうてきなふくはサリーとブラウスです。でも男の人のでんとうてきなふくは日本の男の人と同じようふくです。女の人と男の人が働いていますか？

人ぼろな人がたくさんいます。多くの人かの
うぎょうをや、とります。し、よるな食べ物
はカレーライスです。スポーツはクリケット
がいちばんさかんでいます。

スリランカにしきはおりません。おんどは
30どくらいでです。でも4月はととも暑くて12
月は少し寒いです。6月と7月はたくさん雨
がふります。

スリランカは小さくてきれいな国です。
私[√]私の国が大好きです。みなさんスリランカ
へ来てみてくださり。